天板冷却装置

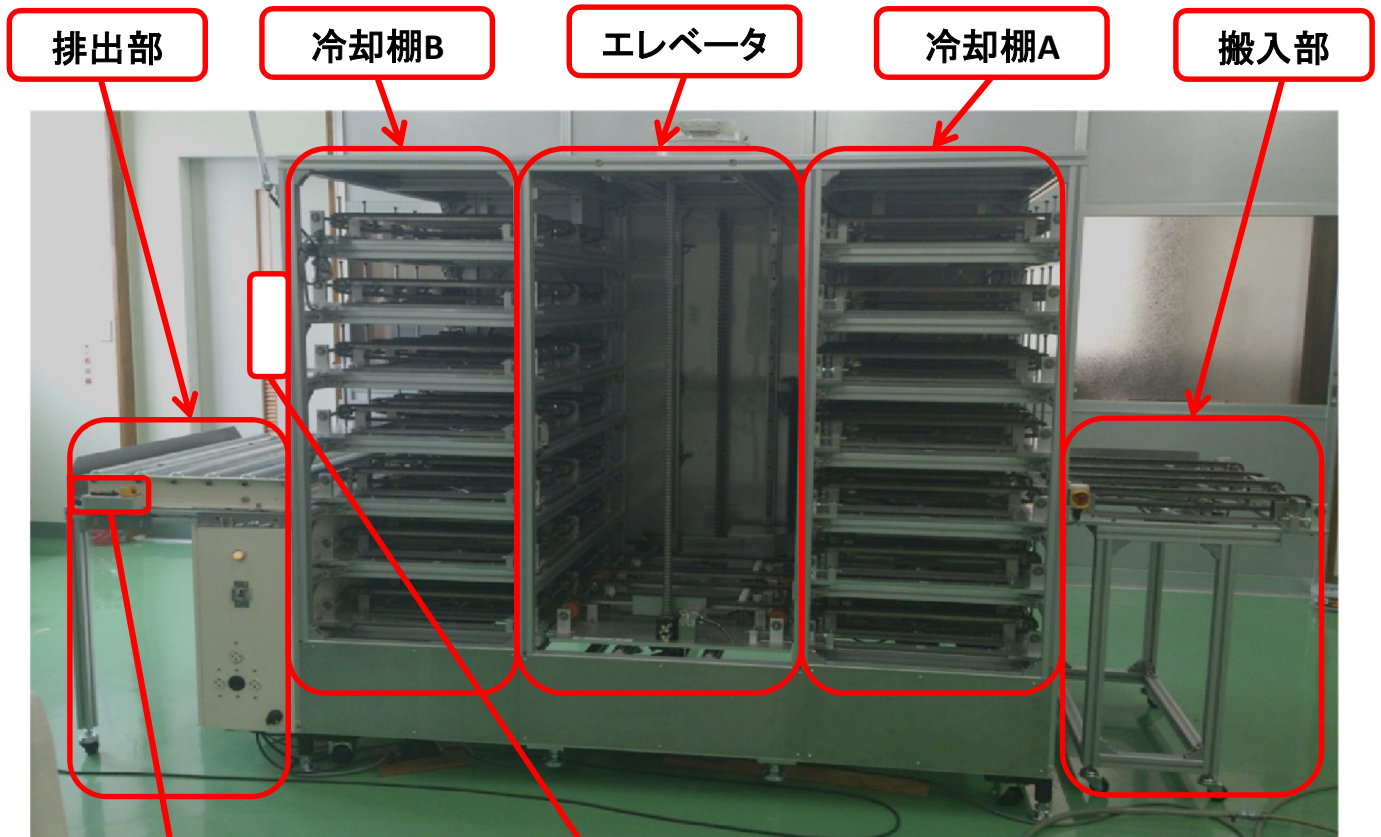
Modele:ASW-0071

GP Ver. 1.00
PLC Ver. 0.00

ACODEKS

取扱説明書

装置の配置及びレイアウト

5つのユニットで構成されています

装置仕様

電源	3相200V
エア圧	0.5Mpa
外形	3,330(縦)×1,350(横)×1,850(高)(mm)
鉄板収納数	28枚
冷却時間	0～999秒
上流から流れてくる鉄板を収納し設定時間冷却を行い自動で排出を行う。	

装置の起動方法

①コンセントを電源に接続することで1次電源ランプが点灯します。
②エアーホースを機械に接続します。
③メインブレーカをONさせます。
④操作ボックスの自動運転(緑)が点滅して起動待機状態になります。

自動運転

①お菓子の鉄板に合わせて操作ボックスの切替スイッチを切り替えます。
②操作ボックスの緑色に点滅している起動ボタンを押します。
　原点復帰が行われ自動運転が開始します。
　自動運転中は操作ボックスの自動運転ボタンは緑色に点灯します。
③自動運転中は上流より鉄板が流れて来ると自動で装置内に収納され、
　規定の時間が経過すると自動的に排出テーブルに排出されます。
　排出された鉄板は速やかに取り外して下さい。
④運転中に扉を開けると危険防止の為に警告ブザーが鳴りシグナルライト
　の赤色が点滅して動作が停止し自動運転が停止します。
　速やかに扉を閉めて再度、自動運転ボタンを押して運転を再開して下さい。
　必要がない限り扉は開けないで下さい。
⑤自動運転中に鉄板の詰まりなどの何らかのトラブルが発生した場合は
　シグナルライトの赤ランプが点滅し警報ブザーが鳴りオペレーターに知らせます。
　速やかに扉を開けてつまりを直して下さい。(トラブルの対処は別紙参照)

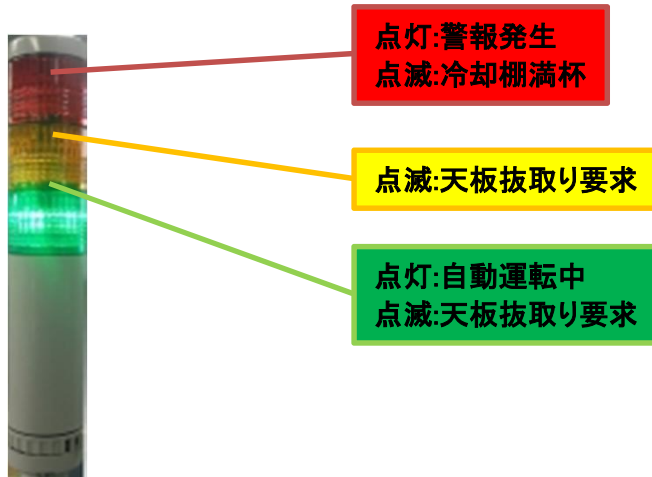
※　装置が運転中は大変危険なため、手や物を装置内入れないでください。
※　つまり等の対処後は緑色の起動ボタンの押し忘れに注意して下さい。

トラブルの対処

自動運転中に装置内で鉄板がつまってしまい移動が出来ない場合、
警告ブザーとシグナルランプの赤色の点滅で作業者に異常を知らせます。
まず操作BOXで在荷状態を確認して下さい。
つまりが発生している箇所を赤点灯で示しています。棚に鉄板を戻して下さい。
正しい位置に鉄板を戻せば自動運転可能となり起動ボタンが緑点滅します。
起動ボタンを押して運転を再開してください。
上流側のオーブンから次々と焼き上がりの鉄板が流れて来るので対処が
遅れるとオーブンからの受け取りが出来ないため速やかに対処して下さい。
装置排出側に手順を掲示していますので参照してください。

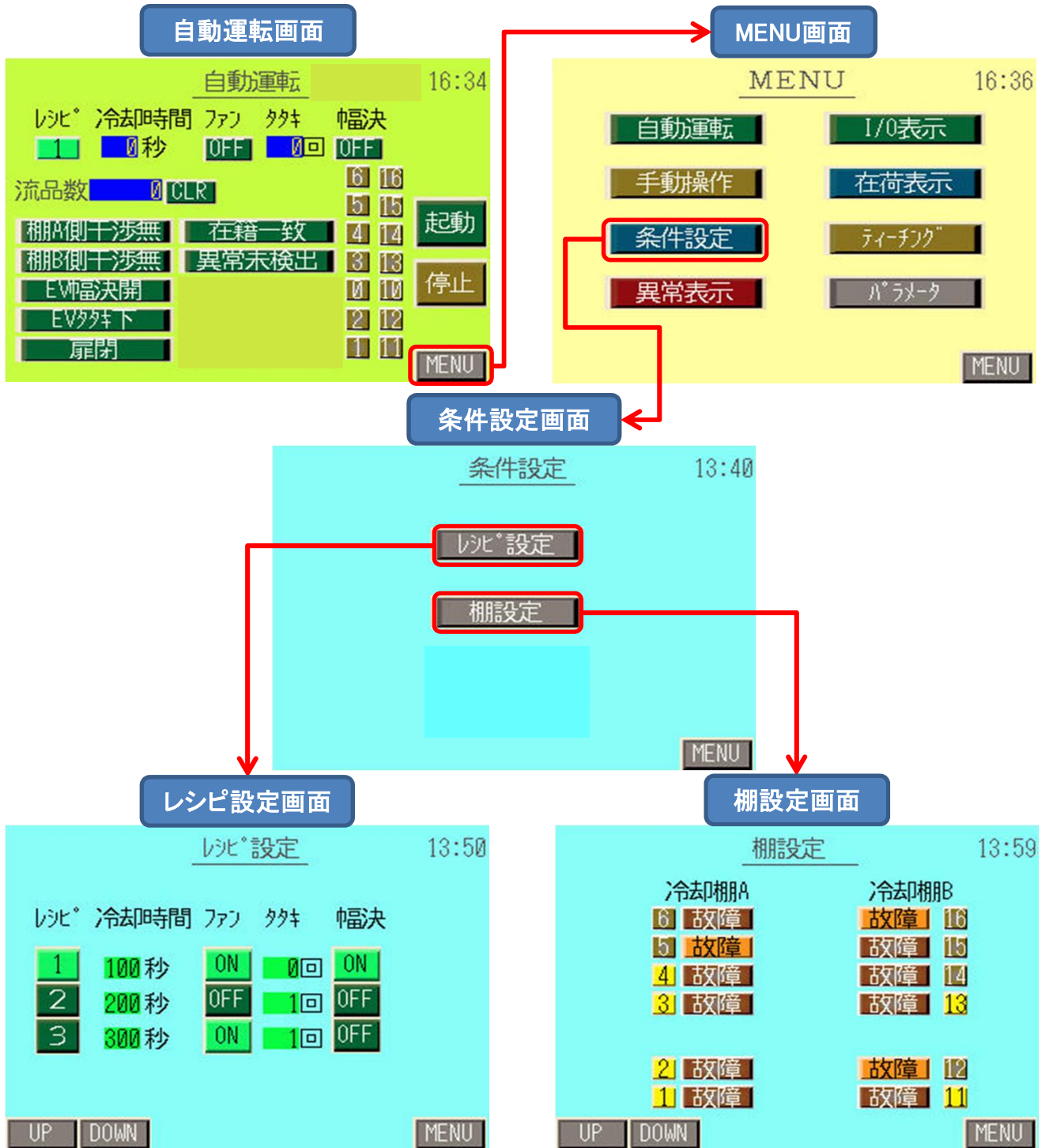
非常停止ボタン

自動運転中に非常停止ボタンを押すと警告ブザーとシグナルランプが赤色に
点滅して運転が停止します。
ボタンを上に引き上げるとアラームがリセットされ起動可能になります。
速やかに起動ボタンを押して運転を再開して下さい。

シグナルライト表示

警告ブザー

短い間隔の連続音(ピピピピピピピ…)	警報発生、冷却棚満杯
長めの断続音(ピー、ピー)	天板抜取り要求

操作BOX

操作BOXから使用しない棚の設定やレシピの設定が行えます。

レシピ設定画面
レシピ設定
13:50
レシピ
冷却時間
ファン
タタキ
幅決
100秒
200秒
300秒
ON
OFF
0回
1回
UP
DOWN
MENU
冷却時間設定
数字部分を押すと10キーが
出てきます。
0～999秒の間で設定出来ます。
叩き回数設定
数字部分を押すと10キーが
出てきます。
0～9回の間で設定出来ます。
ファン・幅決設定ON:■/OFF:■

棚設定画面
棚設定
13:59
冷却棚A
冷却棚B
故障
UP
DOWN
MENU
冷却棚の使用/未使用を切り替えます。
使用:■/未使用:■

連絡先
株式会社アコーデックス
〒395-0823
長野県飯田市松尾明7671－2
TEL 0265－52－1488
FAX 0265－23－8881